



# ネットワークカメラ クイックガイド

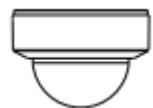
## はじめに

- 本製品を操作する前にこの説明書をよくお読みください。本説明書は大事に保管してください。
- ここに明示されている例や図は、参考用です。
- このマニュアルの内容は予告なしに変更されることがあります。

## 1 注意と警告

- 製品が正常に動作しない場合は、販売店にご連絡ください。決してカメラを分解しないで下さい。不正な修理や改造により生じた不具合につきましては、弊社は責任を負いかねます。
- 製品を使用する場合は、国内及び地域の電気安全規制を遵守する必要があります。
- 製品を壁または天井に取り付ける場合は、本製品がしっかりと固定されている事を確認して下さい。
- カメラ内部に水や水分などが浸入しない様にして下さい。
- 指定された電圧範囲を超えて本製品を使用しないで下さい。
- 故意に本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。故障の原因となります。
- カメラのレンズに触らない様にして下さい。
- 本製品を清掃する場合は清潔な布で拭いて下さい。シンナーやアルコール等は使用しないで下さい。
- カメラを太陽や強い光源に向けないで下さい。
- 本製品を極端な高・低温、多湿、ほこりの多い場所は避けて下さい。
- 強い電磁波などに本製品がさらされる場所に設置しないで下さい。故障の原因となります。
- 熱の溜まりやすい場所に設置する時は、十分な換気が必要です。（使用温度範囲内）

## 2 同梱物



カメラ



クイックガイド



タッピングネジ 4本



ゴム栓



テンプレート



コンクリートアンカー 4本

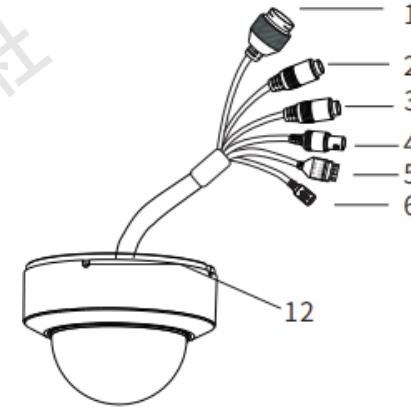


ドライバー

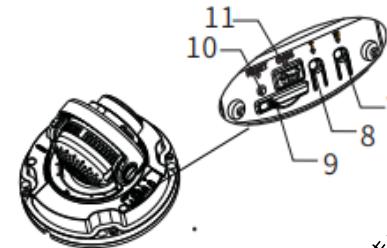


CVBS & DC IN ケーブル

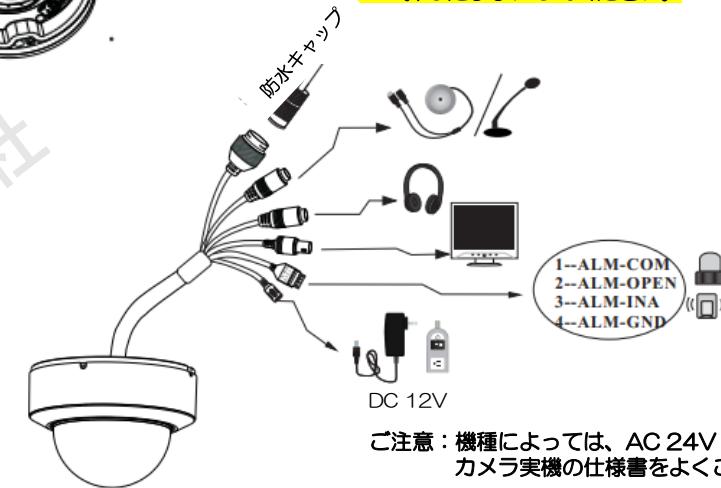
## 3 各部と接続概要



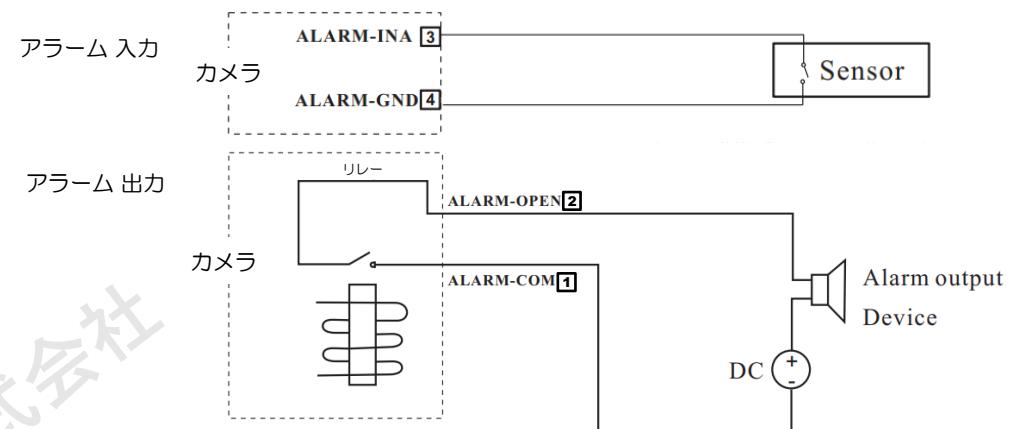
- 1、イーサネットコネクター \*1
- 2、音声 (MIC) 入力
- 3、音声 (HP) 出力
- 4、CVBS (BNC) 映像出力
- 5、アラーム 入力/出力
- 6、電源コネクター \*2
- 7、ズーム (-)
- 8、ズーム (+)
- 9、Micro SD カードスロット
- 10、リセット \*3
- 11、CVBS & DC IN インターフェイス
- 12、内蔵 MIC



- \*1 屋外に設置する場合は 防水キャップの装着を推奨いたします。
- \*2 PoEによる電源供給の場合、DC12Vは接続しないで下さい。
- \*3 製造元工場の出荷設定に戻すには、リセットボタンを10秒以上押しただまにしてください。



ご注意：機種によっては、AC 24Vをサポートしています。カメラ実機の仕様書をよくご確認ください。

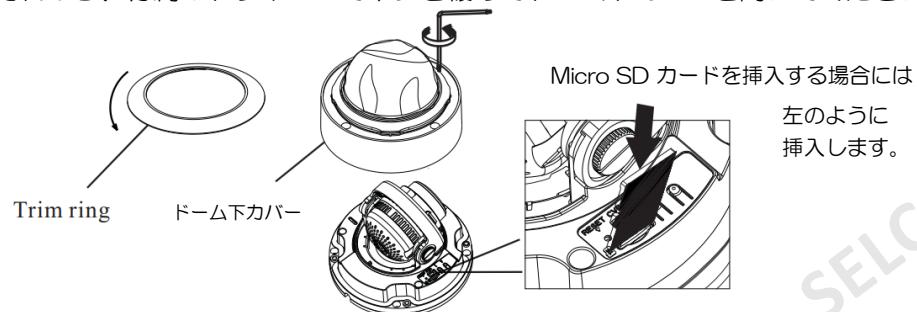


- リレーの許容値
- ・接続負荷：1A 125VAC/24VDC
  - ・最大電圧：30VDC/125VAC
  - ・最大電流：1A
  - ・最小電流&電圧：10mA, 5VDC

## 4 設置

- 壁または天井がカメラの約3倍以上の重量に耐える事が出来る、十分な強度がある事を確認して下さい。
- カメラは乾燥した環境で設置して下さい。ドーム下カバーを外したら4時間以内には戻して下さい。
- ドーム表面の保護フィルムは、設置が完了するまで、剥がさないようにお願いします。

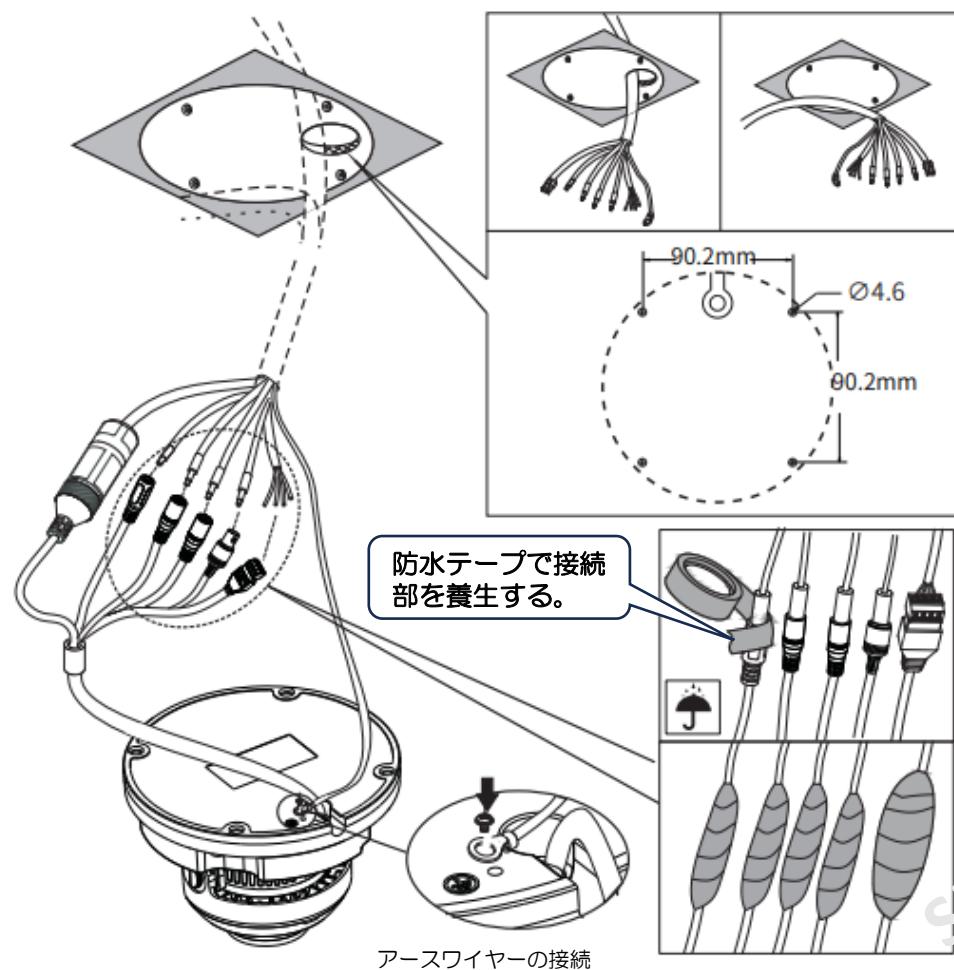
- ① “Trim ring” を反時計回りに回し、取り外して下さい。  
それから、付属のドライバーでネジを緩めてドーム下カバーを開いてください。



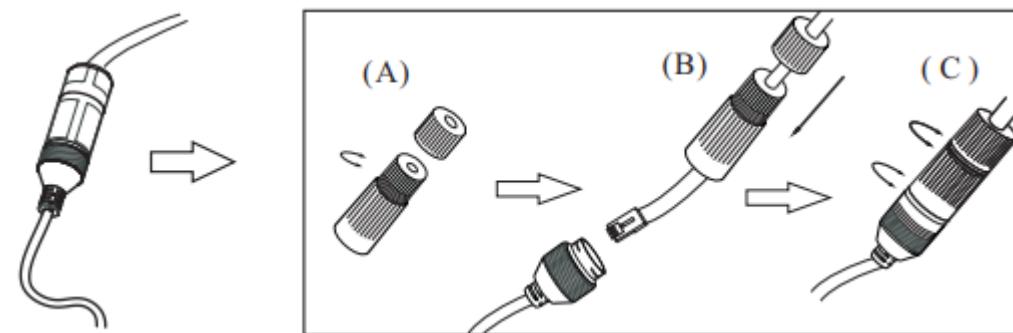
### <ご注意>

ジャンクションボックスを使用する場合には、  
後述の「● カメラをジャンクションボックスへ接合する取付」を先にお読みください。

- ② テンプレートに従って、設置場所にネジ穴 4箇所を開けます。  
天井内部にケーブルを通す場合には、ケーブル穴 も開けます。
- ③ ケーブルの引き回しと接続を以下に示します。

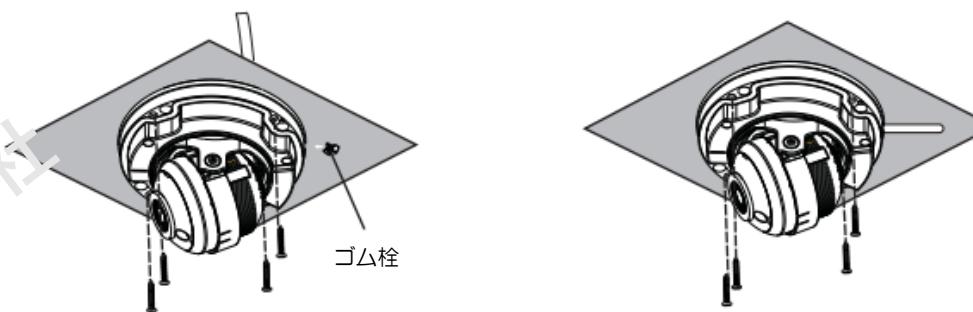


### ▶ 防水キャップを使ったネットワークケーブルの接続

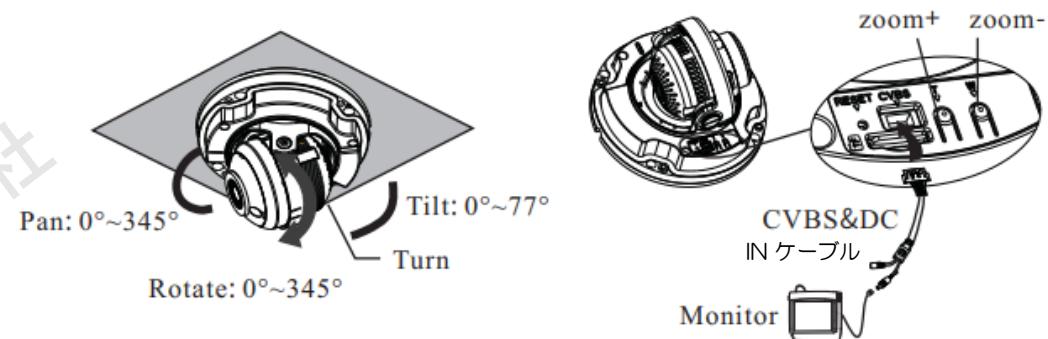


- (A) 防水キャップ・メインエレメントからナットを緩めます。  
(B) LAN用のケーブル（RJ45 コネクター未装着）をメイン、ナットの両方に通します。  
次に、その先端を加工、RJ45コネクターを装着して圧着します。  
(C) カメラから引き出されている ネットワークコネクター に接続し、メインとナットを締めこみます。

- ④ 付属のネジで天井や壁にしっかりと取り付けてください。

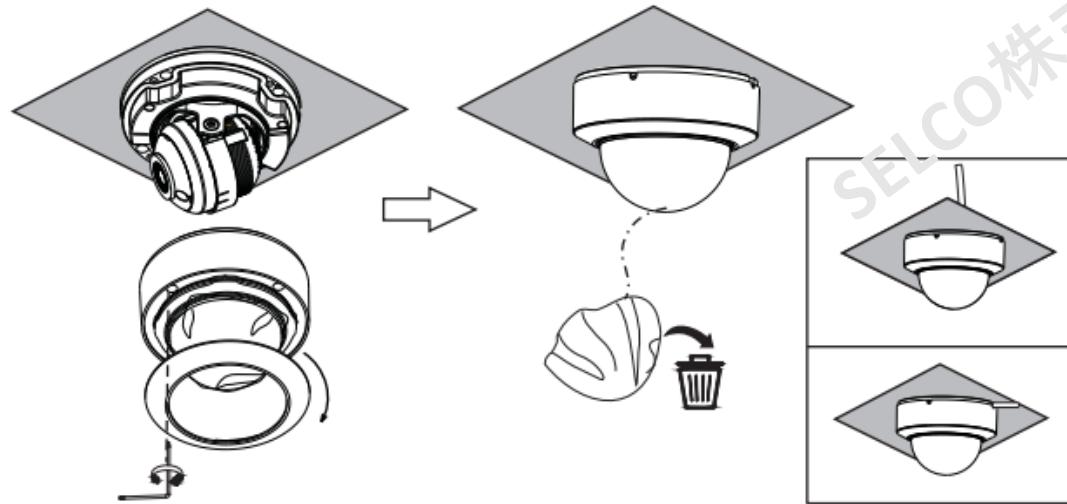


- ⑤ 三軸の調整。調整を行う前にモニター等で画像を確認してから、下図に従って最適なアングルに合わせてください。  
⑥ “T”, “W” ボタンを押して、最適な画像になるようにしてください。



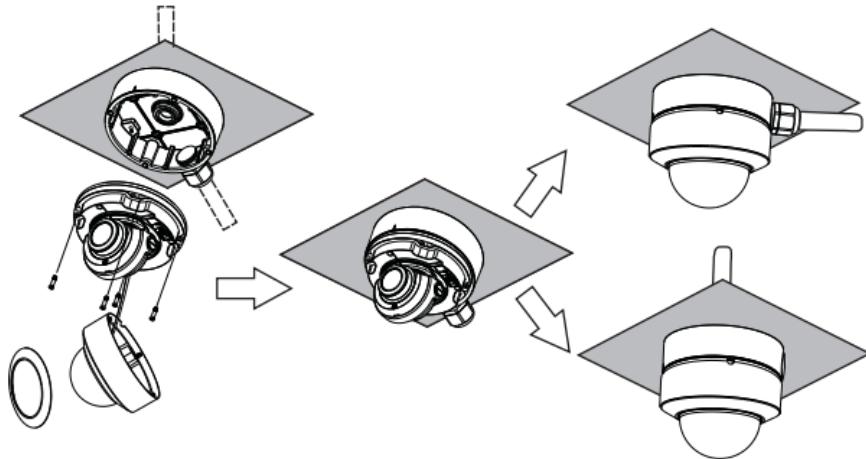
## 5 ネットワーク接続

- ⑦ ドーム下カバーをカメラに戻し、ネジでもと通り固定してください。その後、”Trim ring” をドーム下カバーの上ののせ、ロックするまで時計回りに回してください。最後に、保護フィルムを剥がしてください。



### ● カメラをジャンクションボックスへ接合する取付

- 1) ジャンクションボックスを壁または天井にネジでしっかりと取り付けてください。
- 2) “Trim ring” を反時計回りに回し、取り外してください。それから、ネジを緩めてドーム下カバーを開いてください。
- 3) ケーブルを引き回して接続してください。
- 4) 角度・方向と映像を調整してください。
- 5) ドーム下カバーと”Trim ring” をもと通り戻し、取り付けてください。



### 【透明カバーのメンテナンス】

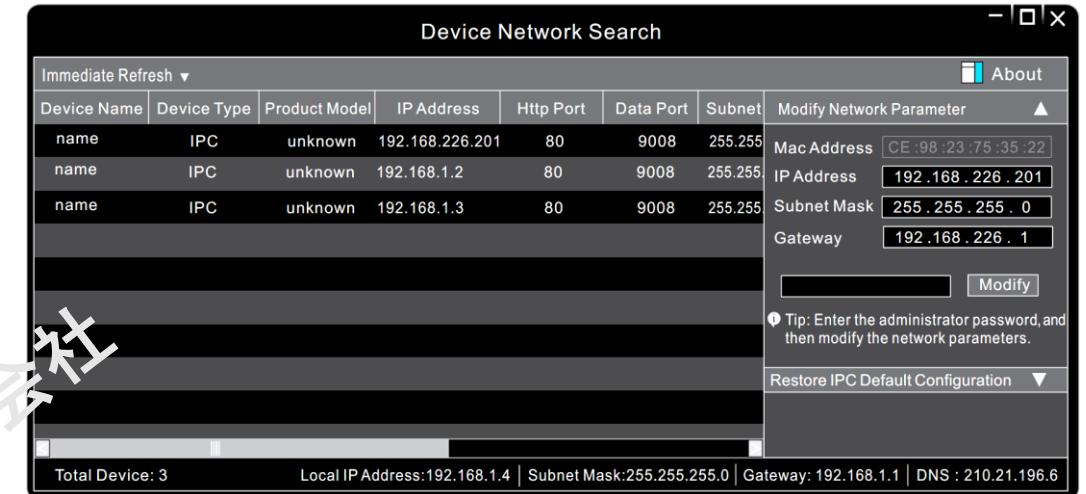
透明カバーは光学構成要素です。汚れ、埃、指紋は、映像の鮮明さの妨げになりますので、設置中や使用中にも「表面には、直接触れたり擦ったりしない」ようにお願いします。

- 塵が付いている場合は、乾いた柔らかいブラシで優しく掃いてください。
- 水分や油分が付着している場合は、柔らかい布で優しく拭き、その後に、中性洗剤を含ませたオイルフリーの綿布やペーパーで中央から外側に向かって数回ふき取ってください。最後に、布を交換し、乾燥させてください。
- 指紋が付いた場合には、中性洗剤を含ませたオイルフリーの綿布やペーパーで中央から外側に向かって数回ふき取ってください。その後、柔らかい布で乾燥させてください。

### ● IPツール経由でカメラにアクセス



- ① カメラとパソコンがLANケーブルで正しく接続されている事を確認します。
- ② サプライヤーから「IPツール」を入手し、パソコンにインストールした後、IPツールを実行致します。

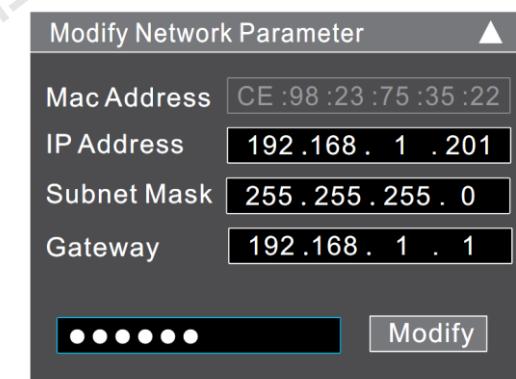


- ③ IPアドレスを変更します。

本製品のデフォルトIPアドレスは「192.168.226.201」です。

上表に記載されているカメラの情報をクリックすると、右側にネットワーク情報が表示されます。カメラのIPアドレスとデフォルトゲートウェイを変更し、そのネットワークアドレスがパソコンのネットワークアドレスと同じローカルネットワークセグメント内にある事を確認します。

\*状況に応じてデバイスのIPアドレスを変更して下さい。



例えば、パソコンのIPアドレスが「192.168.1.4」だった場合、カメラのIPアドレスを「192.168.1.\*」に変更します。ゲートウェイは「192.168.1.1」に変更し、変更後、パスワードを入力し、「Modify (変更)」ボタンをクリックし変更を確定して下さい。

adminの初期パスワードは「selco01\$」です。

- ④ IPツールのリスト内カメラをダブルクリックするか、もしくはWebブラウザのアドレスバーにIPアドレスを直接入力し、IPカメラに接続致します。次に表示されたプラグインをダウンロードし、インストールを行います。

- ⑤ ログイン画面でユーザー名とパスワードを記入しログイン致します。

\*デフォルトのユーザー名は「admin」で、パスワードは「selco01\$」です。